

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1). 有形固定資産の減価償却の方法

建物、工具器具備品・・・法人税法上の定率法により減価償却を実施しています。

(2). 引当金の計上方法

① 退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額を計上しています。

② 賞与引当金

役職員の賞与支給にあてるため、将来の支給見込額のうち当期に負担すべき費用を計上しています。

(3). 消費税の会計処理方法

税込み方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科目名	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	8,000,000			8,000,000
退職給与引当資産	20,144,339	319,830		20,464,169
法人運営安定化基金		87,941,740		87,941,740
小計	28,144,339	88,261,570	0	116,405,909
合計	31,144,339	88,261,570	0	119,405,909

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

科目名	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当)	(うち一般正味 財産からの充 当)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	0	
小計	3,000,000	(3,000,000)	0	0
特定資産				
減価償却引当資産	8,000,000		(8,000,000)	
退職給与引当資産	20,464,169			(20,464,169)
小計	28,464,169	0	(8,000,000)	(20,464,169)
合計	31,464,169	(3,000,000)	(8,000,000)	(20,464,169)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目名	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	986,823,484	532,342,802	454,480,682
工具器具備品	6,913,679	6,313,258	600,421
小計	993,737,163	538,656,060	455,081,103

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用収入	5,763,300
合計額	5,763,300